

新たな歴史を刻む50周年 ふじみ野市立西原小学校だより



かがやき

令和6年4月12日発行

開校記念日特別号

児童数224名

<http://www.fujimino.ed.jp/nisi/>

にしはらきらきら日記 更新中

<p>学校教育目標</p> <p>かしこく (知) なかよく (徳) げんきよく (体)</p>	<p><めざす学校像></p> <p>ひとみ かがやく あったかな西原小</p>
--	--

4月15日(月)は、ふじみ野市立西原小学校の開校記念日です。今年で開校50年になります。これまでにたくさんの先輩方により西原小学校の伝統が築かれてきました。今日は、本校の卒業生であり、現在お子さんが本校に通われているKさんをお招きし、当時の西原小の様子をお話していただきました。

当時は、学級が4クラスあり、児童数も900名以上いました。人数が多いので、現在、水槽や子供たちの作品を飾っている2階のギャラリーのところにも、1階と同じような昇降口がありました。自分の子供が入学したときに、2階の昇降口に上がる階段がなくなっていることにびっくりしました。クラブの数も多かったです。珍しいのは「つりクラブ」があり、場所はプールで釣りをしていたんです。

<後略>

子供たちは、今と違う内容に興味津々でした。Kさんからはクイズ形式にお話をしていただきました。ありがとうございました。

沿革史を見ますと、本校は昭和50年(1975年)4月に大井町立西原小学校として、開校しました。当時の児童数は、935名です。校章・校歌が昭和51年(1976年)3月に制定されました。8月にプール、昭和52年(1977年)3月に体育館が竣工しました。沿革史を見ますと、昭和50年4月15日に開校式を実施したことから開校記念日が4月15日に制定されたのです。

昭和53年(1978年)には、三角小学校新設にともない、児童分離があり、1164名から904名に減少しました。

平成17年には、上福岡市と大井町の合併によりふじみ野市立西原小学校と現在の校名に変更になりました。開校以来3625名の卒業生を送り出しています。

一昨年に体育館のエアコン設置工事、昨年は外装工事を終え、新たな歴史が刻まれております。

地域の方々に見守られ、自然豊かな本校で、子供たちはのびのびと成長しています。11月29日(金)の50周年記念行事に向けて、準備をしています。



開校当時の学校風景



2004年 30周年



開校7年目にできた つりクラブ



本日のお話朝会 Kさんのお話



2階の昇降口にかかる階段



にしるん&あふれるん